

記者発表資料

平成28年4月8日

東北歴史博物館

担当：情報サービス班 江畑

電話：022-368-0106

東北歴史博物館 平成28年度企画展

東日本大震災復興祈念 臨濟禪師1150年遠諱記念  
白隠禪師250年遠諱記念 瑞巖寺国宝本堂修繕完成記念

## 大白隠展—現代によみがえれ、下化衆生の精神—

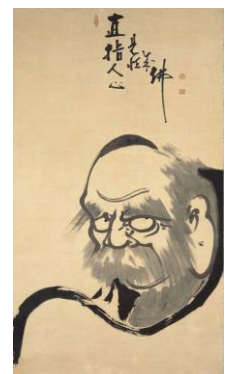
平成29年に250年遠諱を迎える白隠慧鶴は、日本臨濟宗中興の祖と呼ばれ、「五百年間出」（五百年に一人）の名僧と言われた江戸時代中期の禅僧です。公案（禅問答）を体系化し、多くの弟子を育成しました。

禅師は、弟子の指導や信者の教化のために数万点とも言われる墨蹟書画を遺しています。これまで、白隠墨蹟の評価は高く、海外にもその名が知られていましたが、近年は花園大学元教授芳澤勝弘氏の研究により、長年不明だった絵解きがなされるとともに、新出の墨蹟が発見されることが多くなってきました。

本展は、芳澤氏監修のもと、白隠禪師が活躍した静岡県沼津で長年にわたり蒐集された個人コレクションを中心に、新出資料や宮城で秘蔵されてきたものをあわせ、200余点をかつてないスケールで紹介するものです。

### 記

- 会 期** 平成28年4月16日(土)～6月26日(日) 開館日数63日間
- 会 場** 東北歴史博物館 特別展示室
- 主 催** 大白隠展実行委員会  
(瑞巖寺 東園寺 満勝寺 東北歴史博物館)
- 共 催** 花園大学国際禅学研究所(京都)
- 後 援** 臨濟宗妙心寺派宮城福島教区／臨濟宗東福寺派第二教区ほか
- 特別協力** 法華寺(愛媛)
- 展示概要** 宮城からは、白隠の描いた寿老人の中で最も頭の長い(世界一)「寿老人図」(塩竈・願成寺)や達磨図の傑作「半身達磨図」(仙台・満勝寺)、初公開の「雪中積徳図」(同・満勝寺)などが展示されます。
- 開 会 式**
  - 日 時 平成28年4月16日(土)午前9時から(受付：午前8時40分～)
  - 場 所 東北歴史博物館1階特別展示室前ロビー
  - 次 第 イ 開会 [9:00] ロ 主催者紹介 ハ 主催者挨拶  
ニ 来賓紹介 ホ 来賓祝辞 ヘ 後援各社紹介  
ト テープカット チ 閉会 [9:20]  
リ 展示案内
- そ の 他** 本展では、報道関係者等対象とした内覧会は開催いたしませんので、会期中に観覧くださるようお願いします。



白隠慧鶴「半身達磨図」  
{満勝寺蔵}

参考 URL : <http://www.thm.pref.miyagi.jp/exhibition/>